

Calligraphy Speaks—The Wit and Charm of the 30 cm Poem Paper

書は語る

—30センチのエスプリ—

2019年1月4日 (金) ～ 2月3日 (日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

懐紙は、その名の通り本来は懐に入れて手口を拭ったり、メモを書いたりするための携帯用の紙でしたが、自詠の和歌を記すために10世紀頃から用いられてきました。その大きさは身分や時代によって多少異なりますが、おおよそ縦30センチ、横40～50センチです。懐紙を縦に八等分したのが短冊で、14世紀頃から登場します。天皇や公家、武家をはじめ、松尾芭蕉や小林一茶、さらに夏目漱石や正岡子規など近代文学を代表する文化人まで、懐紙や短冊に染筆された書を通じて、歴史上の人々の人物像を探访します。

- ・指定で、○は重要美術品をしめします。
- ・都合により出品作品が変更となる場合がございます。
- ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

No./指定	指定	歌題	筆者	(筆者生没年)／時代・世紀	員数	所蔵者
1	古筆短冊手鑑			室町-江戸時代 15-18世紀	一帖	徳川美術館
2	春日懐紙		大中臣親泰	鎌倉時代 14世紀	一幅	個人
3	和歌懐紙（三首懐紙）		正徹	室町時代 15世紀	一幅	徳川美術館
4	松千鳥蒔絵文台			江戸時代 19世紀	一基	徳川美術館
5	貝桶蒔絵重硯箱			江戸時代 17世紀	一基	徳川美術館
天皇・親王・公家						
6	和歌色紙	「白雲に」	後奈良天皇	(1496～1557)		徳川美術館
7	和歌短冊	月	後陽成院	(1571～1617)		個人
9	和歌短冊	うす霧に	近衛信尹	(1565～1614)		徳川美術館
10	短冊手鑑「緋素法帖」天	加賀前田家伝来		南北朝-江戸時代 14-17世紀	三帖のうち	個人
			光明天皇	(1321～1380)		
			後小松天皇	(1377～1433)		
			後花園天皇	(1419～1470)		
			後花園天皇			
			後土御門天皇	(1442～1500)		
			後土御門天皇			
			後柏原天皇	(1464～1526)		
			後柏原天皇			
			後奈良天皇	(1496～1557)		
			後奈良天皇			
			正親町天皇	(1517～1593)		
			正親町天皇			
			陽光院	(1552～1586)		
			陽光院			
			後陽成天皇	(1571～1617)		
			後陽成天皇			
			当院（後水尾天皇）	(1596～1680)		
			当今様（後西天皇）	(1537?8?～1585)		
			伏見宮貞成親王（後崇光院）	(1372～1456)		
			伏見宮貞成親王（後崇光院）			
			伏見宮貞成親王（後崇光院）	ほか		
11 ○	短冊手鑑 上	伏見宮家伝来		南北朝-江戸時代 14-17世紀	二帖のうち	個人
			後後円融天皇	(推定1359～1393)		
			後小松天皇	(推定1377～1423)		
			後円融天皇			
			後花園天皇	(1419～1470)		
			後土御門天皇（成仁）	(1442～1500)		
			後柏原天皇（勝仁）	(1464～1526)		
			後奈良天皇（知仁）	(1496～1557)		
			正親町天皇（方仁）	(1517～1593)		
			陽光院（誠仁）	(1552～1586)		
			後陽成天皇	(1571～1617)		
			後水尾天皇	(1596～1680)		
			後水尾天皇			
			後水尾天皇			
			近衛房嗣（花押）	(1402～1488)		
			近衛政家	(1444～1505)		
			近衛尚通	(1472～1544)		
			近衛植家	(1502～1566)		
			近衛前久（龍山）	(1536～1612)		
			近衛信尹（三藐院）	(1565～1614)		
			近衛信尋	(1599～1649)		
			近衛尚嗣	(1622～1653)		
			三条西実隆	(1455～1537)		
			三条西実隆			
			三条西公条	(1487～1563)		
			三条西公条			
			三条西実枝	(1511～1579)		
			三条西実陸	(生没年未詳)		
12 ○	短冊手鑑	長尾氏旧蔵		室町-江戸時代 15-17世紀	一帖	個人
			伏見宮貞常親王	(1426～1474)		
			伏見宮邦高親王	(1456～1532)		
			伏見宮貞敦親王	(1488～1572)		
			伏見宮邦輔親王	(1513～1563)		

No./指定	指定	歌題	筆者	(筆者生没年) /時代・世紀	頁数	所蔵者
			伏見宮邦房親王	(1566～1622)		
			伏見宮貞清親王	(1596～1654)		
			八条宮智仁親王	(1579～1629)		
			高松宮好仁親王	(1603～1638)		
			良純入道親王	(1604～1669)		
			良純入道親王	(1604～1669)		
			中和門院	(1575～1630)		
			青蓮院尊朝法親王	(1552～1597)		
			青蓮院尊純法親王	(1591～1653)		
			曼殊院慈運法親王	(1466～1537)		
			堀河則康	(1622～1686)		
			裏辻実景	(1637～1669)		
			梅園実清	(1609～1662)		
			蒲生智閑（貞秀）	(1444?～1514)		
			浄弁	(生年不詳～1356頃)		
			慶運	(生年不詳～1369頃)		
			維宗光吉	(1274～1352)		
			春日社家 祐夏	(生歿年未詳)		
			細川玄旨（幽斎）	(1534～1610)		
			仁木頼景			
			今川氏真（宗音）	(1538～1615)		
			今川範以	(1570～1608)		
13	慈鎮和尚三百年忌和歌短冊帖			室町時代 大永4年（1524）	一帖	個人
			後柏原天皇	(1464～1526)		
			後奈良天皇（知仁）	(1496～1557)		
			伏見宮邦高親王（恵空）	(1456～1532)		
			伏見宮貞敦親王	(1488～1572)		
			冷泉為広（宗清）	(1450～1526)		
			広橋守光	(1471～1526)		
			三条西公条	(1487～1563)		
			転法輪公頼	(1495～1551)		
			後柏原天皇	(1464～1526)		
			四辻公音	(1481～1540)		
			中山康親	(1485～1538)		
			鷲尾隆康	(1485～1533)		
			甘露寺伊長	(1484～1548)		
			飛鳥井雅綱	(1489～1571)		
			庭田重親	(1495～1533)		
			万里小路秀房	(1492～1563)		
			冷泉為和	(1486～1549)		
			松木宗藤	(生年不詳～1549)		
			高倉範久	(1492～1546)		
			勧修寺尹豊	(1503～1594)		
			下冷泉為豊	(1504～歿年未詳)		
			千世賀丸（青連院雅児か）	(生歿年未詳)		
			勧修寺門跡 海覚			
			妙法院覚胤			
14	短冊貼込屏風 寛永十年二月十七日 当座歌 伏見宮家伝来			江戸時代 寛永10年（1633）	二曲一隻	徳川美術館
15	天保十三年徳川斉朝御賀勸進和歌 伏見宮家伝来			江戸時代 天保13年（1842）	一帖	徳川美術館
		松 契延齡	鷹司政通	(1789～1868)		
			二条齋信（左大臣）	(1788～1847)		
			九条尚忠（右大臣）	(1798～1871)		
			有栖川韶仁親王	(1785～1845)		
			有栖川熾仁親王	(1812～1886)		
			近衛忠熙（内大臣）	(1808～1898)		
			徳大寺実堅（大納言）	(1791～1858)		
			日野資愛（前大納言）	(1779～1846)		
武 家						
16	和歌懷紙	「あつまちを」	足利尊氏		一副	徳川美術館
17	和歌短冊	禁中月	足利義政（室町幕府8代将軍）	(1436～1490)	一枚	個人
18	和歌短冊	旅虫	足利義政（室町幕府8代将軍）	(1436～1490)	一枚	個人
19	和歌短冊	春月	足利義尚（室町幕府9代将軍）	(1467～1489)	一幅	個人
20	○ 短冊手鑑 下 伏見宮家伝来			南北朝-江戸時代 14-17世紀	二帖のうち	個人
		冬夜長	足利義政（室町幕府8代将軍）	(1436～1490)		
			足利義尚（室町幕府9代将軍）	(1465～1489)		
		残雪	足利義澄（室町幕府11代将軍）	(1481～1511)		
			足利義視（八代義政の弟）	(1439～1491)		
		遅桜	足利義輝（室町幕府第十三代将軍	(1536～1565)		
			足利義晴（室町幕府第十二代将軍）	(1511～1550)		
21	和歌短冊	辰市	武田晴信(信玄) 明治八年明治天皇瓦町邸臨幸時天覧品	(1521～1572)	一幅	徳川美術館
22	和歌短冊	山路蟬	武田勝頼	(1546～1582)	一幅	個人
23	古筆手鑑「藁叢」天 岡谷家寄贈			奈良-江戸時代 8-17世紀	二帖のうち	徳川美術館
			豊臣秀吉（前田玄以代筆）			
			豊臣秀次			
24	和歌短冊	ふしの山	徳川家康	(1542～1616)	一幅	徳川美術館
25	和歌短冊	ももちとり	徳川家康	(1542～1616)	一幅	徳川美術館
26	古筆手鑑「霜のふり葉」		岡谷家寄贈	奈良-江戸時代 8-17世紀	一帖	徳川美術館
			一位局（雲光院）	(1555～1637)		
			淀殿（秀吉側室 茶々）	(1569～1615)		
			小野氏通			
27	短冊手鑑「緇素法帖」 地 加賀前田家伝来			南北朝-江戸時代 14-17世紀	三帖のうち	個人
		湖上月	徳川家康	(1542～1616)		
		新秋露	豊臣秀吉	(1537～98)		

No./指定	指定	歌題	筆者	(筆者生没年)／時代・世紀	員数	所蔵者
		増恋	今出川晴季	(1539～1617)		
		鈴虫	勸修寺晴豊	(1544～1603)		
		萩漸盛	片平親綱	(生没年不詳)		
		松虫	飛鳥井雅春	(1520～1594)		
		祈神恋	飛鳥井雅庸（雅継）	(1569～1616)		
		夕薄	宇喜多秀家	(1572～1655)		
		旅行友	斯波義銀	(1540～1600)		
		契待恋	上杉景勝	(1556～1623)		
		庭上鶴	細川玄旨（幽斎）	(1534～1610)		
		鹿声幽	細川忠興	(1563～1646)		
		曉初雁	毛利輝元	(1553～1625)		
		萩近枕	小早川隆景	(1533～1597)		
		折菊	吉川広家	(1561～1625)		
		忍恋	長谷川秀一	(?～1594)		
		松間月	蜂屋頼隆	(1534?～1589)		
		山館燈	素玄（金森長近）	(1542～1608)		
		裏松	前田玄以	(1539～1602)		
		経年恋	施薬院全宗	(1526～1600)		
		述懐	里村紹巴	(1525～1602)		
		田家水	里村昌叱	(1539～1603)		
		暮秋	大村由己	(1536?～1596?)		
		待月	安国寺恵瓊	(1536?～1600)		
		夜蘆橋	青蓮院尊朝法親王	(1552～1597)		
		俄逢恋	常胤法親王	(1548～1621)		
		社頭祝	照高院道澄	(1544～1608)		
追加	和歌短冊	一こゑは	徳川義直	(1600～1650)	一幅	徳川美術館
追加	和歌短冊	いつはりの	徳川光友	(1625～1700)	一幅	徳川美術館
追加	和歌短冊	水辺菊	徳川斉荘	(1810～1845)	一幅	徳川美術館
28	色紙短冊手鑑	「言葉の林」 上	徳川斉荘(尾張家12代)所用	江戸時代 19世紀	一帖	徳川美術館
		治りし世に	徳川斉昭	(1800～1860)		
		子規帰山	川口志摩守（信育）	(生歿年未詳)		
		山家松	高木讃岐守（守雄）	(生歿年未詳)		ほか
			市橋長富	(1805～1859)		
			小堀宗中	(1786～1867)		
			榊原政恒	(1814～1861)		
			真田幸貫	(1791～1852)		
			諏訪忠恕室 烈	(1796～1875)		
29	色紙短冊手鑑	「言葉の林」 下	徳川斉荘(尾張家12代)所用	江戸時代 19世紀	一帖	徳川美術館
		歳暮述懐	北村季文	(1777～1850)		
		鶴一羽	岡田伊勢守（雪台）	(1799～歿年未詳)		
		初春霞	千宗室	(1810～1877)		ほか
禅僧						
30	短冊手鑑「緇素法帖」	人 加賀前田家伝来		南北朝-江戸時代 14-17世紀	三帖のうち	個人
		有明月	有和寿筠	(生歿年未詳)		
		書醕池書堂	策彦周良	(1501～1579)		
		夏雲多奇峯	洞叔寿仙	(生歿年未詳)		
		夜梅	宗山等貴	(1464～1526)		
		学者惜年	宗山等貴	(1464～1526)		
		薄随風	宗山等貴	(1464～1526)		
		早雲飛火	横川景三	(1429～1493)		
		中穉月為	西笑承兌	(1548～1607)		
		一輪渴処	有節瑞保	(1548～1633)		
		渺々天涯	听叔顕倬	(生年不詳～1658)		
		池臺宜月	鳳林承章	(1593～1668)		
		窓落葉	雪岑梵峯	(生歿年未詳)		
		しのひしに	一休宗純	(1394～1481)		
		吹雪寒風	玉甫紹琮	(1546～1613)		
		十方同来	玉室宗珀	(1572～1641)		
		一休和尚百首……	沢庵宗彭	(1573～1646)		
		客人去之子規	江月宗玩	(1574～1643)		ほか
31	短冊		白隠	(1686～1769)	一幅	個人
32	短冊	鶯知春	友林（三江紹益）	(1572～1650)	一幅	個人
33	短冊	風螢度廉	言如円遵	(1746～1819)	一幅	個人
34	短冊	暮秋露	听叔顕倬	(1611～1658)	一幅	個人
35	短冊	瀧氷	明叟周晟	(生年不詳～1640)	一幅	個人
文化人						
36	短冊	花と花と	近松門左衛門	(1653～1725)	一枚	個人
37	短冊	大晦日	井原西鶴	(1642～1693)	一幅	個人
38	短冊	野分して	松尾芭蕉	(1644～1694)	一幅	個人
39	短冊	初しくれ	松尾芭蕉	(1644～1694)	一幅	個人
40	短冊	牡丹散りて	与謝蕪村	(1716～1784)	一枚	個人
41	短冊	ゆく春や	与謝蕪村	(1716～1784)	一幅	個人
42	短冊	涼しさや	小林一茶	(1763～1828)	一枚	個人
43	短冊	ひとり身や	小林一茶	(1763～1828)	一枚	個人
44	短冊	けふからは	小林一茶	(1763～1828)	一幅	個人
45	短冊	ひさかたの	良寛	(1758～1831)	一枚	個人
46	短冊	はふつたの	良寛	(1758～1831)	一枚	個人
47	短冊	山寺の花見に	貞心尼	(1798～1872)	一幅	個人
48	短冊	冬山家	太田垣蓮月	(1791～1875)	一幅	個人
49	和歌短冊	対花忍昔	本居宣長	(1730～1801)	一幅	個人
50	短冊	雨洗梨花春	大塩平八郎	(1793～1837)	一枚	個人

No.／指定		指定	歌題	筆者	(筆者生没年)／時代・世紀	員数	所蔵者
茶人							
51	短冊		初逢恋	烏丸光広	(1579～1638)	一枚	個人
52	短冊		あふ坂は	松花堂昭乗	(1582～1639)	一枚	個人
53	短冊		悟道	松花堂昭乗	(1582～1639)	一枚	個人
54	短冊		紅葉つゆ	金森宗和	(1584～1657)	一枚	個人
55	短冊		久かたの	安楽庵策伝	(1554～1642)	一枚	個人
56	短冊		九日の朝	灰屋紹益	(1607～1691)	一枚	個人
57	短冊		富士	小堀遠州	(1579～1647)	一枚	個人
58	短冊		御詠題有	小堀遠州	(1579～1647)	一枚	個人
59	短冊		春の水	松平不昧（治郷）	(1751～1818)	一枚	個人
60	短冊		蝶	小堀宗中（正優）	(1786～1867)	一枚	個人
61	短冊		試毫	千宗室 玄々斎（精中） 裏千家十一代	(1810～1877)	一枚	個人
62	短冊		木曾願書	狩野養信	(1753～1808)	一枚	個人
63	短冊		春氷	土佐光芳	(1700～1772)	一枚	個人
64	短冊		出羽の国	狩野探淵	(1805～1853)	一枚	個人
65	短冊		しのひえぬ	土佐光貞	(1738～1806)	一枚	個人
66	短冊		丙午名残	堀内仙鶴（化笛斎）堀内家初代	(1675～1748)	一枚	個人
さまざまな絵短冊							
67	短冊		大黒図・短冊・詞書	冷泉為恭	江戸時代 19世紀	三幅対	個人
68	短冊		五節供絵短冊	田中訥言	江戸時代	五幅対	個人
69	短冊		十二ヶ月押絵短冊帖	貞徳院矩姫(尾張家14代慶勝正室)	明治時代 19世紀	一帖	徳川美術館
70	短冊		布袋図	狩野晴川院惟信	(1753～1808)	一枚	個人
71	短冊		福祿寿図	狩野晴川院養信	(1786～1846)	一枚	個人
72	短冊		太湖石に蓮・蝶図	鶴沢探龍	(生年不詳～1855)	一枚	個人
73	短冊		雪中山水	狩野永岳	(1790～1867)	一枚	個人
74	短冊		鹿図 画賛	土佐光文	(1811～1879)	一枚	個人
75	短冊		秋海棠図	松村景文	(1779～1843)	一枚	個人
76	短冊		蕨図	長山孔寅	(1765～1849)	一枚	個人
77	短冊		伊勢物語武蔵野図	大西椿年	(1792～1851)	一枚	個人
78	短冊		桜図	幸野樸嶺	(1844～1895)	一枚	個人
79	短冊		雪中羈旅図	東 東洋	(1755～1839)	一枚	個人
80	短冊		椿図	中村芳中	(生年不詳～1819)	一枚	個人
81	短冊		山水図	野呂松廬	(1739～1821)	一枚	個人
82	短冊		瀑布図	谷文二	(1812～1850)	一枚	個人
83	短冊		芭蕉図	渡辺小華	(1835～1887)	一枚	個人
84	短冊		孔雀牡丹図	横田汝圭	(1765～1842)	一枚	個人
85	短冊		楼閣山水図	長谷川雪旦	(1778～1843)	一枚	個人
86	短冊		藤に燕図	佐竹永海	(1803～1874)	一枚	個人
87	短冊		墨梅図	山本梅逸	(1783～1856)	一枚	個人
88	短冊		山水図	渡辺清	(1778～1861)	一枚	個人
89	短冊		朝顔に亀図	森高雅（玉僊）	(1792～1864)	一枚	個人
90	短冊		桜図	吉川弘道	(1837～1718)	一枚	個人
91	短冊		富士眺望図	歌川広重（初代）	(1797～1858)	一枚	個人
92	短冊		瓢箪に紅葉図 画賛	歌川広重（三代目）	(1842～1894)	一枚	個人
近現代の作家							
93	短冊		盆栽は	尾崎紅葉	(1868～1903)	一枚	個人
94	短冊		露寒し	泉鏡花	(1873～1939)	一枚	個人
95	短冊		行く人に	夏目漱石	(1867～1916)	一枚	個人
96	短冊		居眠るや	夏目漱石	(1867～1916)	一枚	個人
97	短冊		花少し	正岡子規	(1867～1902)	一枚	個人
98	短冊		草まくら	正岡子規	(1867～1902)	一枚	個人
99	短冊		一葉忌	石川啄木	(1886～1912)	一枚	個人
100	短冊		溢るてもの	島崎藤村	(1872～1943)	一枚	個人
101	短冊		われを送る	菊池寛	(1888～1948)	一枚	個人
102	短冊		わかやとは	谷崎潤一郎	(1886～1965)	一枚	個人
103	短冊		紅葉は	川端康成	(1899～1972)	一枚	個人
104	短冊		蟻台上に	横光利一	(1898～1947)	一枚	個人
105	短冊		いきの身の	高村光太郎	(1883～1956)	一枚	個人
106	短冊		海鼠あり	鈴木三重吉	(1882～1936)	一枚	個人
107	短冊		こしかたの	島村抱月	(1873～1939)	一枚	個人
108	短冊		信濃の山の	菊田一夫	(1908～1973)	一枚	個人
109	短冊		あゝわれら	宮本百合子	(1899～1951)	一枚	個人
110	短冊		夏草や	村松梢風	(1889～1961)	一枚	個人
111	短冊		野草に	棟方志功	(1903～1975)	一枚	個人
112	短冊		倚天長剣	徳富蘇峰	(1863～1957)	一枚	個人
113	短冊		不改其楽	里見弴	(1888～1983)	一枚	個人
114	短冊		相照両鏡	丹羽文雄	(1904～2005)	一枚	個人
115	短冊		早春	三輪晁勢・即中斎合作	(1901～1983／1901～1979)	一枚	個人
116	短冊		フクちゃん	横山隆一	(1909～2001)	一枚	個人
117	短冊		秋日和	堤 寒三	(1895～1972)	一枚	個人
118	短冊		蝸牛に猫	横井福次郎	(1912～1948)	一枚	個人
119	短冊		端近く 画賛	岡本一平・かのこ	(1886～1948／1889～1939)	一枚	個人
120	短冊		化粧する女	田村孝之助	(1903～1986)	一枚	個人
121	短冊		裸婦	東郷青児	(1897～1978)	一枚	個人
追加	短冊		蜻蛉に女	北川民次	(1894～1989)	一枚	個人
122	短冊		海辺の漁師	織田一磨	(1882～1931)	一枚	個人
幕末維新の政治家							
123	短冊		煙夜如水	西園寺公望	(1849～1940)	一枚	個人
124	短冊		奥津の元旦	井上馨	(1836～1915)	一枚	個人
125	短冊		鶯の	大久保利通	(1830～1873)	一枚	個人
126	短冊		安達ヶ原	木戸孝允（桂小五郎）	(1833～1877)	一枚	個人
127	短冊		鳥がなく	三条実美	(1837～1891)	一枚	個人
128	短冊		信濃なる	岩倉具視	(1825～1883)	一枚	個人
129	短冊		幽経苔	岩倉具視	(1825～1883)	一枚	個人